



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場会社名 名糖運輸株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9047 URL http://www.meiun.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林原 国雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高橋 浩 (TEL) 0422-54-8803  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	14,637	22.9	189	△24.9	209	△32.0	109	△39.4
26年3月期第1四半期	11,909	7.8	252	48.4	308	37.9	181	7.6

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 153百万円(△27.2%) 26年3月期第1四半期 211百万円(30.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	10.25	—
26年3月期第1四半期	16.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	30,698	11,577	37.5	1,071.94
26年3月期	28,300	11,644	41.1	1,085.27

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 11,501百万円 26年3月期 11,644百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,200	18.0	750	6.0	850	4.6	500	3.1	46.60
通期	56,700	16.9	600	33.6	700	10.0	400	102.6	37.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	11,000,000株	26年3月期	11,000,000株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	270,246株	26年3月期	270,246株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	10,729,754株	26年3月期1Q	10,729,754株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績の改善などを背景とした景気回復基調の動きが見られたものの、消費税増税、物価上昇への懸念から個人消費は生活防衛意識が根強く、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当グループが主たる市場としておりますチルド食品物流業界は、増税前の駆け込み需要の影響による、増税後の反動による減少、消費税増税による税負担感の増大等により消費は一時的に減少したものの、生活に密着した食品であることから物量の減少は限定的となりました。しかしながら、庸車費並びに労務費の増加、燃料調達単価の上昇及び電気料金値上げ等の物流コスト上昇により、厳しい経営環境が続いております。

こうした状況のもと、当グループは今年度スローガンとして「和の力 1+1は無敵大」を掲げ、安全確保と高品質な物流を基本として品質マネジメントシステムを確実に運用し、「品質の名糖」の評価を更に高め、CSR活動を通じて環境にも配慮した企業活動を展開し、「CHILLED LINE MEITO」のブランド力を向上させ顧客の信頼を得てまいりました。

営業収益におきましては、コンビニエンスストア事業の拡大、当第1四半期連結累計期間より連結子会社となった株式会社デイラインが寄与したこと等により増収となりました。また、営業利益、経常利益及び四半期純利益におきましては、営業収益の増加に伴い庸車費、労務費が増加したことや、燃料の調達単価の上昇及び電気料金値上げ等により営業原価が増加し営業総利益が減少したことにより前年同期を下回ることとなりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は146億37百万円（前年同期比22.9%増）と前年同期と比較して27億28百万円の増収、営業利益は1億89百万円（同24.9%減）、経常利益は2億9百万円（同32.0%減）、四半期純利益は1億9百万円（同39.4%減）となりました。

なお、当グループにおいては、物流事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ23億98百万円増加し306億98百万円となりました。このうち流動資産につきましては、営業未収金が13億66百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ14億6百万円増加し96億7百万円となりました。また、固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ9億92百万円増加し210億91百万円となりました。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ24億65百万円増加し191億21百万円となりました。流動負債につきましては、営業未払金が6億44百万円、短期借入金が6億61百万円、未払費用が4億60百万円増加いたしました。賞与引当金が3億6百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ18億87百万円増加し106億64百万円となりました。また、固定負債につきましては、退職給付に係る負債が4億11百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ5億77百万円増加し84億56百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ67百万円減少し、115億77百万円となり、自己資本比率は37.5%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績が概ね想定した範囲で推移しているため、平成27年3月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成26年5月9日の決算発表時に公表した数値と変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間より、株式会社ダイラインの株式を新たに取得したため、連結の範囲に含めております。また、当第1四半期連結累計期間より、ベトナム社会主義共和国において合弁会社「メイトウベトナム」を新たに設立したため、持分法適用の範囲に含めております。

これにより、連結子会社は1社増加し10社に、持分法適用会社は1社増加し2社となりました。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加算しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が217,778千円増加し、利益剰余金が140,162千円減少しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ3,906千円減少しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,538,707	2,543,709
受取手形及び営業未収金	4,951,139	6,318,105
原材料及び貯蔵品	37,078	32,205
繰延税金資産	339,780	285,214
前払費用	230,100	318,597
その他	104,145	118,897
貸倒引当金	—	△9,582
流動資産合計	8,200,951	9,607,147
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	1,313,938	1,427,146
建物及び構築物(純額)	6,824,401	6,928,312
土地	5,230,090	5,294,890
その他(純額)	1,151,190	1,371,872
有形固定資産合計	14,519,620	15,022,221
無形固定資産	230,048	232,456
投資その他の資産		
投資有価証券	1,752,362	1,827,844
関係会社出資金	—	128,575
関係会社長期貸付金	—	185,994
繰延税金資産	1,523,438	1,559,922
敷金及び保証金	1,320,144	1,387,360
その他	767,499	766,182
貸倒引当金	△13,996	△19,233
投資その他の資産合計	5,349,449	5,836,645
固定資産合計	20,099,118	21,091,323
資産合計	28,300,069	30,698,471

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	2,023,325	2,668,072
短期借入金	2,654,000	3,315,000
1年内返済予定の長期借入金	1,268,090	1,326,140
未払費用	1,200,515	1,660,852
未払法人税等	263,338	41,755
未払消費税等	192,228	516,204
賞与引当金	554,191	247,872
役員賞与引当金	15,366	10,783
その他	605,634	877,717
流動負債合計	8,776,689	10,664,396
固定負債		
長期借入金	2,398,532	2,370,347
退職給付に係る負債	3,711,001	4,122,809
資産除去債務	457,423	461,177
その他	1,311,775	1,502,274
固定負債合計	7,878,732	8,456,607
負債合計	16,655,422	19,121,004
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,176,900	2,176,900
資本剰余金	1,868,430	1,868,430
利益剰余金	7,923,418	7,732,268
自己株式	△309,635	△309,635
株主資本合計	11,659,112	11,467,962
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△26,640	19,768
退職給付に係る調整累計額	12,175	13,936
その他の包括利益累計額合計	△14,464	33,705
少数株主持分	—	75,798
純資産合計	11,644,647	11,577,466
負債純資産合計	28,300,069	30,698,471

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
営業収益	11,909,274	14,637,956
営業原価	11,273,853	14,009,454
営業総利益	635,421	628,501
販売費及び一般管理費	382,649	438,728
営業利益	252,771	189,773
営業外収益		
受取利息	1,451	1,482
受取配当金	12,360	13,821
固定資産売却益	41,214	6,254
持分法による投資利益	10,564	4,839
その他	17,780	30,250
営業外収益合計	83,372	56,648
営業外費用		
支払利息	24,523	22,400
その他	3,194	14,236
営業外費用合計	27,718	36,637
経常利益	308,425	209,784
税金等調整前四半期純利益	308,425	209,784
法人税、住民税及び事業税	39,005	30,087
法人税等調整額	88,079	74,047
法人税等合計	127,085	104,134
少数株主損益調整前四半期純利益	181,340	105,649
少数株主損失(△)	—	△4,309
四半期純利益	181,340	109,959



## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	181,340	105,649
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,203	43,376
退職給付に係る調整額	—	1,761
持分法適用会社に対する持分相当額	4,711	3,032
その他の包括利益合計	29,915	48,170
四半期包括利益	211,256	153,820
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	211,256	158,129
少数株主に係る四半期包括利益	—	△4,309

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当グループは、物流事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。